

14

「労働保険料算定基礎賃金等の報告」と「一括有期事業報告書」や「一括有期事業総括表」により「保険料・拠出金申告書内訳」を作成します。

作成した「保険料・拠出金申告書内訳」で算出した概算保険料額、確定保険料額等を申告書に転記してください。

「一般抛出金」

一般抛出金は一括有期事業総括表より転記してください。

平成19年4月1日以降開始した工事で、令和7年3月31日までに終了した工事がない場合は、「0」を記入します。

1円未満の端数は切り捨ててください。

②②欄 「期別納付額」

延納する場合は3期別に納付額を記入してください。

$$\frac{\begin{array}{|l|} \hline \text{⑭の(イ)欄} \\ \hline \text{7年度概算保険料} \\ \text{493,255円} \\ \hline \end{array}}{\begin{array}{|l|} \hline \text{⑰欄} \\ \hline \text{納付回数} \\ \text{3回} \\ \hline \end{array}} = 164,418\text{円 (余り1円)}$$

第1期 164,419円 (←余り1円加算)

第2期	164,418円	1円又は2円の余りが生じた時は、必ず第1期分へ加算してください。
第3期	164,418円	

機械処理に支障をきたしますので、領収済通知書（納付書）に印書されている所在地・名称等は訂正しないでください。

[illegible]

